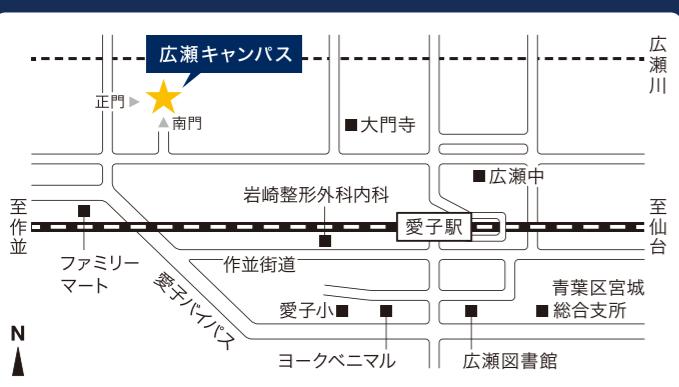


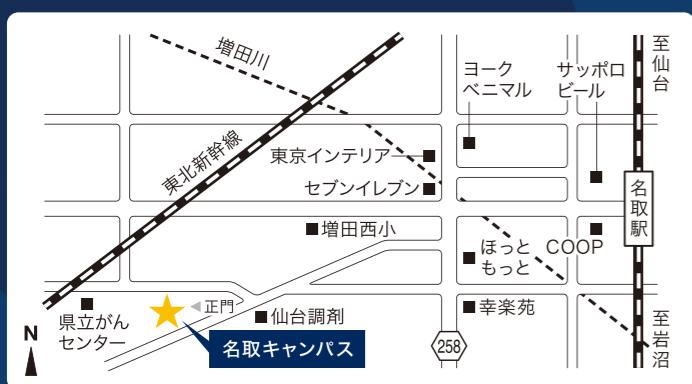
国立仙台高専

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY,
Sendai College

SENDAI KOSEN
CAMPUS GUIDE
2020



広瀬キャンパス [✉ nyushi@sendai-nct.ac.jp](mailto:nyushi@sendai-nct.ac.jp)
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号
TEL 022-391-5542 FAX 022-391-6146



名取キャンパス [✉ kyomu@sendai-nct.ac.jp](mailto:kyomu@sendai-nct.ac.jp)
〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地
TEL 022-381-0254 FAX 022-381-0267



自分のみらいを 力タチにしよう

「みらい」を生み出すこれからのエンジニアには、広い視野と創造的な思考力とスキルが求められています。

国立仙台高等専門学校は、入学後5年一貫教育を通して実践力と研究力を育み、さらに卒業後には2年の専攻科でより高度な技術と研究能力を身に付けます。

ぜひ私たちと一緒に、SENDAI KOSENで未来をかんがえ、つくってみませんか？

講義

P.09-14

P.17-20

アクティブラーニングなどのコミュニケーションを重視した授業が多く、学生の目指す方向を実践的にサポート。

ものづくり工場

P.17-18

旋盤、加工機、3Dプリンタなど高性能な設備が勢揃い。実験・実習やロボット製作など高専ものづくりの心臓部。

プレゼン

P.16

様々な場面でプレゼンテーションを行います。自らの考えを論理的かつ魅力的に表現する技術を習得します。

研究室

P.09-14

P.19-20

4年生から研究室に配属され、教員や先輩と日々の研究や議論をします。未来をつくる実践的な技術の場。

食堂

高専生の憩いの場。壁面がホワイトボードだったりするのでミーティングや授業もできるリビングルーム。

P.17

グラウンド

P.15-16

野球、ラグビーなど運動部も盛んに活動。自然豊かな環境で交流会など1年を通じて各種行事が行われます。

寮

P.22

同級生、先輩、後輩と勉強したり、遊んだり、笑いの絶えない日々。高専生が住む「大きな家」。

図書館

P.17

文学から各種専門書まで幅広く両キャンパス合わせて蔵書数は15万冊超。友達とアイディアを議論する場としても最適。

体育館

P.05-06

P.15-16

キャンパスには大きな体育館が2つあります。部活、体育の授業、始業式など学校行事、寮のイベントにフル稼働。

まなびの力タチ

仙台高専の1～5年生と
専攻科1・2年生はなぜ
高専という進路を選択し、
どんな生活を送っているのでしょうか？

Question

- 1 志望動機は？
- 2 高専に入学して良かった？
- 3 高専の魅力は？
- 4 高専生活に足りないものは？

〈1学科 3類 8コース〉

専攻科: 1年	情報電子システム工学専攻	生産システムデザイン工学専攻
2年	情報電子システム工学専攻	
3年	情報システムコース 情報通信コース 能工伝信コース	マテリアル環境コース ポティクスコース 建築デザインコース 応用科学コース
4年	ロボティクスコース トロニクスコース	機械・エネルギーコース
5年	総合工学科	
1年	I類 情報・電子系 II類 機械・電気・材料系 III類 建築系	
2年	広瀬キャンパス	名取キャンパス
3年		
4年		
5年		

STUDENT'S VOICE
高専1年

竹澤 諒

●部活：柔道部
●卒業後の進路希望：進学

①私は小学校の頃から自動車開発の仕事に就きたいという夢を抱いてきました。その夢を叶えるため、より早くから専門的な授業を受けられる高専を志望しました。
②良かったです。様々な場面において自由度が高く、自分のやりたいことができ、充実した学校生活を送っているからです。
③より早くから専門分野の知識を得ることができます。
④特にないと思う。今まで十分満足しています。
⑤ありません。

・高専1年生の行事・
■入学式 ■新入生イベント

STUDENT'S VOICE
高専2年

千葉 敬介

●部活：剣道部
●卒業後の進路希望：就職（考え中）

①私は中二年生の時にプログラミング体験教室があり、その後母親から「もっと学びたいなら高専がいいよ」とすすめられたから。
②良かったと思う。自由な校風は自分や他人の良さを發揮できるし、実技的な建築授業も多く、力になっていると思う。
③部活で3年生以上の先輩がいること。だからこそ勉強を教えてくれたりの交流が凄くいいこと。
④特にないです。

・高専2年生の行事・
■校外研修

STUDENT'S VOICE
高専3年

菊池 帆七海

●部活：女子バスケットボール部、軽音楽部、高専女子活動推進部会
●卒業後の進路希望：進学（考え中）

①元々建築に関心があり、早い段階から専門を学べたり就職に強い高専に興味を持ったから。
②良かったと思う。自由な校風は自分や他人の良さを発揮できるし、実技的な建築授業が多く、力になっていると思う。
③早い段階から専門を学べること、経験から技術を習得できること、とても自由なこと。
④特にないです。

・高専3年生の行事・
■校外研修

STUDENT'S VOICE
高専4年

相馬 拓実

●部活：写真部
●卒業後の進路希望：進学（考え中）

①もともとゲーム作成などに興味があり、ちょっとした力試し程度に高専に受験しました。
②ずっと同じクラスメイトなので一般高校より仲が良いと思うこと。
③5年間あるのでゆっくり進路や自分のやりたいことについて考えられる。
④もう少し英語に力を入れても良いかもしれません。

・高専4年生の行事・
■研修旅行 ■インターンシップ

STUDENT'S VOICE
高専5年

坂本 大地

●部活：バレーボール部
●卒業後の進路希望：空調メーカーに就職

①自動車の安全技術に興味があり、将来は安全技術開発に携わるエンジニアになりたいと思い、早い段階で専門的なことが学べる高専を志望しました。
②良かった。就職がとてもしやすかった。
③文系や販売の仕事を選ばなければ、就職率だけは良いこと。
④先生の教育者としての振る舞いが足りない。自分が興味ある分野を学ぶための自由な授業が足りない。

・高専5年生の行事・
■卒業研究発表会 ■卒業式

STUDENT'S VOICE
専攻科1年

管野 未来

●部活：なし
●卒業後の進路希望：就職

①就職率がよく、親からの勧めもあったため、入学しようと考えた。
②就職を考えると良かったが、思っていたよりも先生の教え方は丁寧ではなかった。
③文系や販売の仕事を選ばなければ、就職率だけは良いこと。
④他学科との交流が少ない気がします。

・専攻科1年生の行事・
■インターンシップ

STUDENT'S VOICE
専攻科2年

加藤 横乙

●部活：美術部、軽音楽部
●卒業後の進路希望：就職

①家が近所で、面白そうな学校だなと思ったからです。就職率が高いというのも理由の一つです。
②微妙なところです。楽しい学校だと思いますが、普通高校に行けばもっと別の道もあったのではないかと思います。
③就職率の高さや他大学への編入のしやすさだと思います。
④女の子が少ないです。寂しい思いをすることが多いです。

・専攻科2年生の行事・
■専攻研究本審査会 ■専攻科修了式

わたしの力タチ

どんな毎日を過ごしているのでしょうか？

STUDENT'S DAYS 高専1年



小野 叶夢

- III類
- 寮生(通学時間:約5分)

POINT

1年生は類やコース関係なくクラス分けされます。他のコースの人とつながりを持てるチャンスです！友達をたくさん作りましょう!!

工学の基礎知識をしっかり身に付ける。

	月	火	水	木	金	土	日
起床							
1限 8:50-10:20	国語I	総合工学基礎	基礎数学A	基礎数学A	物理I	部活(バドミントン部)	のんびり
2限 10:30-12:00	基礎数学B	現代社会	化学I	地理		昼食	昼食
お昼休み							
3限 12:50-14:20	保健体育I	空間デザイン概論B	英語B I	保健体育I	英語A I	寮内の清掃	外出・趣味
4限 14:30-16:00	部活動の準備、寮内の清掃など			LHR	外出・自室の清掃・趣味など	翌日の準備	翌日の準備
18:00	部活(合唱部)	部活(バドミントン部)	部活(合唱部)		夕食	夕食	夕食
20:00 寝の門限	夕食						
22:00	翌日の準備など						
24:00	課題や予習						
	寮生と遊ぶ・趣味						
	趣味						

● III類は別で授業を行います。
● III類は製図で図面のトレースをしています！

STUDENT'S DAYS 高専3年



田中 富貴

- 機械・エネルギーコース
- 通生(通学時間:約1時間30分)

POINT

3年生になると一般科目と専門科目の割合が逆転し、カリキュラムにコース毎の特徴が顕著に現れます。

専門科目の学習に加え、各種コンテストなどに挑戦。

	月	火	水	木	金	土	日
起床・通学							
1限 8:50-10:20	設計製図I	物理III	材料物性I	英語B III	国語III		
2限 10:30-12:00	微分積分II	機械工作法I	工業力学	電磁気学I	保健体育III		
お昼休み	お弁当 or 学食						
3限 12:50-14:20	機構学	工作実習	プログラミングI	電気回路II	設計製図II	部活(×カトロニクス研究部会)	
4限 14:30-16:00				英語A III	微分積分II		
18:00	部活(×カトロニクス研究部会)			帰宅	部活(×カトロニクス研究部会)		
20:00				帰宅	自由時間		
22:00				夕食 入浴	自由時間	(課題や趣味など)	睡眠
24:00							

● 年に2回ある大会に向けて、日々ロボットの製作に取り組んでいます！

STUDENT'S DAYS 高専3年



三澤 拓巳

- 情報通信コース
- 寮生(通学時間:約5分)

POINT

専門科目が増えてきてエンジニアを意識し始めた。部活を楽しむとともに、リフレッシュしながら頑張っています。

専門科目が中心となり、エンジニアの基礎を学ぶ。

	月	火	水	木	金	土	日
起床							
1限 8:50-10:20	応用プログラミング	回路実習基礎	第1類基礎実験	確率・統計	英語A III	部活(吹奏楽部)	課題
2限 10:30-12:00	コンピュータシステム基礎	保健体育III	英語B III	自学自習	電気回路		朝食
お昼休み	寮食						
3限 12:50-14:20	微分積分II	マイクロコンピュータ基礎	微分積分II	ネットワーク基礎	国語III	個人練習(ノート)	自由時間(夜眠やゲーム)
4限 14:30-16:00	H.R	物理III	自学自習	第1類基礎実験	自学自習		
18:00	部活(陸上部)			部活(吹奏樂部)	部活(陸上部)	自由時間	課題
20:00	夕食						
22:00	自由時間(ゲームや動画視聴など) 入浴						
24:00	寮の門限 課題 水曜日の準備や自由時間、英単語などの暗記物 睡眠						

● 寮生は課題でわからないところがあつつい、友達や先輩におすすめ質問に行くことがあります！

STUDENT'S DAYS 専攻科1年



小室 優香

- 情報電子システム工学専攻
- 通生(通学時間:約1時間50分)

POINT

研究の時間が増えるだけでなく、企業や大学での長期インターンシップを通して自分の技術が社会でどのように役立つかを学ぶことができます。

専門的な研究を、自分のペースで着実に進める。

	月	火	水	木	金	土	日
起床・通学							
1限 8:50-10:20	知能ロボティクス論						朝食
2限 10:30-12:00		ソフトウェア論	エレクトロニクス論	コミュニケーション論	データ解析		趣味
お昼休み	お弁当 or 学食						
3限 12:50-14:20	工業数学	専攻研究		専攻英語I		専攻研究	昼食
4限 14:30-16:00	専攻研究	専攻実験・演習I	課題	専攻実験・演習I	専攻研究		昼寝・趣味
18:00	課題					帰宅	外出
20:00	帰宅						
22:00	夕食や明日の準備		アーバンアート				
24:00	趣味	夕食や明日の準備					睡眠

● 様々な分野の授業を受けるため、より専門的な知識を身に付けることができます。

● 授業はグループワークが多く、学生同士で協力しながら作品や資料を作って発表します。

学校行事

春はスポーツ大会！秋は高専祭！企業や工場の見学、インターンシップ、関西方面や海外への研修旅行もある！



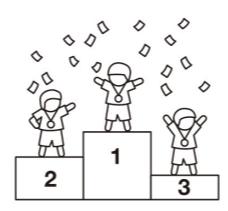
スポーツ大会

クラス毎の真剣勝負！クラスの威信にかけて、おそろいのTシャツを身につけ、様々な競技で戦います。教職員も参戦します。



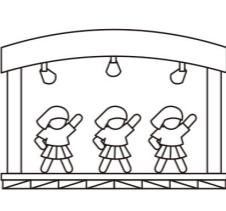
校外研修

低学年から、現場を見る！企業や工場、大学など、将来自分たちが進む可能性のある現場を見学します。バス移動は遠足気分です。



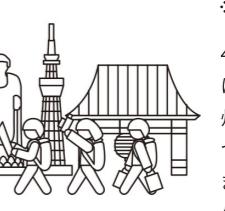
高専大会

運動部にとっては一番大事な大会！東北6高専が全国高専体育大会を目指し、東北各地の会場に分かれ熱戦を繰り広げます。



高専祭

キャンパス中が大騒ぎ！クラスでお店を出したり、ステージではカラオケに女装コンテスト、文化部の活動の成果発表もあります。



研修旅行

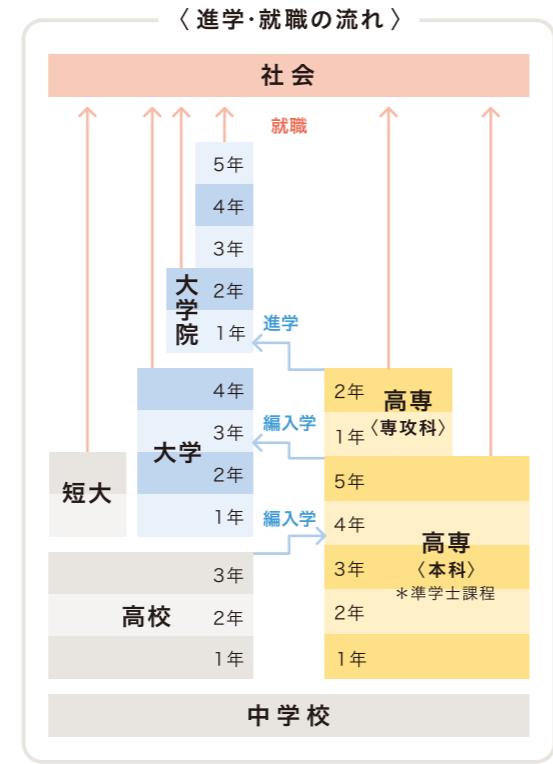
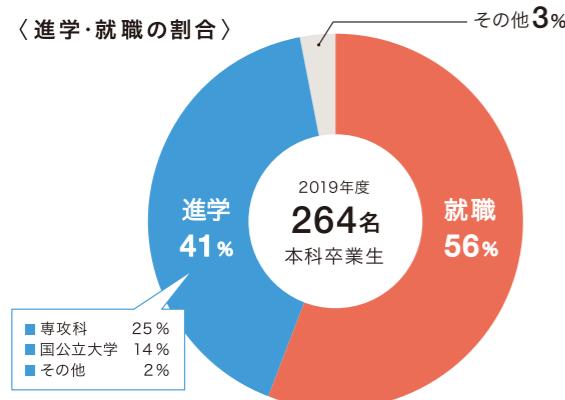
4年生の一大イベントは研修旅行！関西や九州方面で、企業のものづくりの現場を見学します。一部の学生は海外に行きます。

みらいの力タチ

ほほ
100% の就職・進学率！



高専は大学や短大と同じ高等教育機関です。高校の全日制は3年ですが、高専は5年制で、卒業時には「準学士」の称号が付与されます。卒業生の就職・進学(本校専攻科や大学で「学士」を取得)率はほぼ100%を誇ります。



卒業生の歩み

熊谷 雄

就職先 株式会社竹中工務店

2013年 仙台高等専門学校建築学科卒業
2015年 首都大学東京都市環境学部都市環境学科卒業
2017年 東京大学大学院工学研究科建築学博士課程前期修了

Question.1

現在はどんな仕事をしていますか？

A1. 大手ゼネコンの設計部に所属し、設計コンペの提案書の作成や各種建物の設計、インテリアなどの詳細な設計に関わっています。

Question.1

高専在学時に学んだことで、現在生きていることは？

A2. 個性豊かなメンバーに囲まれた研究室生活、4年のときのドイツへの交換留学です。研究室の友人や先輩は、今は別の進路に進んでいますが、今でも建築について語り合い情報交換をする仲です。また交換留学では、知らない世界に飛び込むことの大切さを学びました。それはこれまでの進路を決める上でも、目の前の課題に取り組むときも同じく、役に立っていると思います。



熊谷さんにとって高専とは？という質問に、今の仕事の原点になったと。未来のまちづくりを担う熊谷さんらしい答えでした。

わたしの歩み

Question

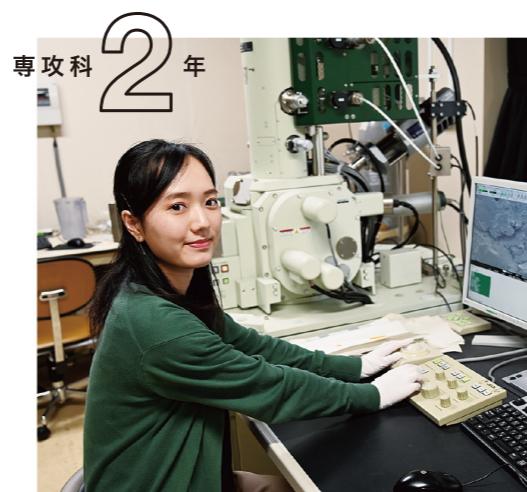
Q1. 中学生の時、どのような夢・希望をもって高専を選びましたか？
Q2. 在学中に何を学んだのか、自信のついたこと、やれたことを教えてください。



矢野 莉央 情報ネットワーク工学科(広瀬キャンパス)

宮城県大崎市立古川中学校 → 仙台高等専門学校(本科) → 通信関係の企業

A1. 中学生の私は、文系で高専とは無縁の学生でした。ある時高専の存在を知り、初めて触れる分野への関心が高まるとともに他には無い自由な校風に惹かれて入学を決意しました。不安はありましたが、手に職をつけ社会から必要とされる、幅広い年齢の人がいる環境で対人能力を育める、これがどれだけ自分の強みになるかと楽しみでした。 A2. 高専ではグループで実験・実習・発表を行い、自主的に活動する授業が多く取り入れられています。昨年、私は研究室の活動で参加した外部コンテストにて入賞し、全国大会への出場が決まりました。これは実践的な学習によってチームでの協力作業、チーム内で自分の役割は何か、プレゼンの能力が自然と身についた結果だと思います。



佐藤 香里 生産システムデザイン工学専攻(名取キャンパス)

宮城県仙台市立桜丘中学校 → 仙台高等専門学校(本科) → 仙台高等専門学校(専攻科) → 金属関係の企業

A1. 中学時代から理系に進みたいと考えていました。また自分自身、環境活動に興味がありました。父から普通高校とは違う専門的なことを学べる高専を勧められたのがきっかけです。モノ作りの上で基礎となっている材料について学びたい、しかも地球に優しい材料を作り環境保全に貢献したいという思いで、マテリアル環境コースを志望しました。 A2. 研究活動を進めていく上で、大きくて高額な解析装置をひとりで動かす機会があります。装置の原理や仕組みを理解して操作ができるようになりました。また、学校の交換留学制度を利用してフィンランドに4ヶ月間滞在し、現地の大学に通いました。海外で英語を使って生活することは自分の英語力に対する自信に繋がりました。

進学状況 進学者の95%以上が専攻科及び国公立大学へ進学しています

※2019年度

大学編 入学等状況(本科)

仙台高等専門学校専攻科、北海道大学、室蘭工業大学、弘前大学、山形大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、電気通信大学、千葉大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、大阪大学、岡山大学、宮崎大学、はこだて未来大学、タリン工科大学(エストニア) 他

大学院進学状況(専攻科)

北海道大学大学院、東北大学大学院、筑波大学大学院、北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 他

就職状況 学生ひとり当たり約17倍の求人倍率

※2019年度 ※五十音順

就職先の一例(本科)

アイシン・コムクルーズ、アイリスオーヤマ、ANAラインメンテナンステクニクス、出光興産、NTTファシリティーズ東北、NTT東日本グループ、エリクソン・ジャパン、大林組、キヤノン、キヤノンメディカルシステムズ、KDDIエンジニアリング、ケービンエレクトロニクステクノロジー、佐藤工業、サントリーグループ、三洋化成工業、CTCテクノロジー、ジョンソンコントロールズ、ダイキン工業、竹中工務店、中央製作所、通研電気工業、TTK、東京ガス、東北電力、東レ、東和薬品、トヨタ自動車東日本、日本製紙、日本電子、ナナイロ、バイスリーブプロジェクト、浜松ホトニクス、東日本旅客鉄道、日立ハイテクフィールディング、三菱電機エンジニアリング、ムラテック販売、メンバーズ、山形県庁、ヤンマーエネルギー・システム 他

就職先の一例(専攻科)

NTTドコモ、エリクソン・ジャパン、京セラコミュニケーションシステム、サイバーエージェント、サントリー・ホールディングス、JXTGエネルギー、仙台市役所、大成建設、大和ハウス工業、通研電気工業、東京エレクトロン、トヨタ自動車東日本、日揮、日東電工、富士通クラウドテクノロジーズ、三菱電機エンジニアリング、富士フィルムメディカル株式会社 他

詳しくはWEBをご覧ください！

仙台高専



I類

情報・電子系

広瀬キャンパス

Division I
Information and Electronics Course

ようこそAIのセカイへ！

ソフトウェアからネットワーク、ハードウェアまで、AI(人工知能)を支える情報・電子系の多種多様な科目を履修できます。各コースの専門性はコース毎に異なる必修科目を履修することでしっかりと学びます。さらに、コースを超えて全ての科目を履修できるため、各コースの専門性に加えて、他コースの専門性も身に付けられます。今、そしてみらいを支える、AIのセカイで活躍する人材になろう！

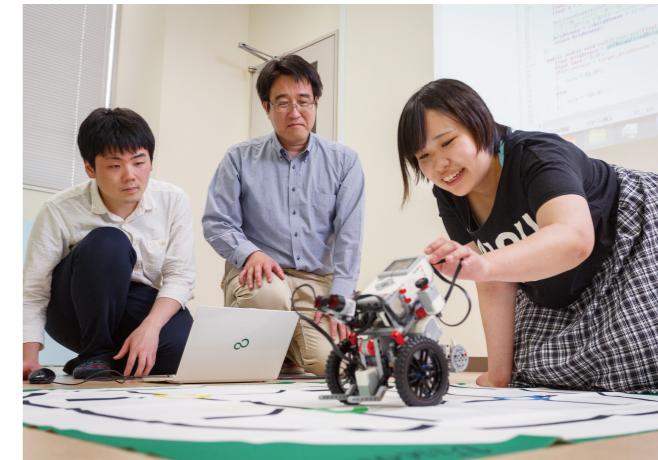
AIを支えるプログラムのカタチ ソフトウェアでできる嬉しさ

「ゲームを作りたい！！」「AIの賢い考え方をどう実現するのかを学びたい！」「社会生活を支える情報基盤に関心がある！」ソフトウェア技術を核とした、AIを支える人材の育成をします。AIを実現するソフトウェアに必要な知識、情報を賢く処理する知識など、プログラミングの初歩からアプリケーション、コンピュータサイエンスに至るまでソフトウェアを中心に幅広く学びます。

力武 克彰
研究室

センサを使って周りの状況を把握し、考え行動する自律ロボットの制御ソフトウェア開発についての研究を行っています。

情報システムコース



AIを支える通信と電波のカタチ ネットワークでつながる喜び

「宇宙と通信したい！！」「AIで処理するビッグデータを集めたい！」「インターネットの仕組みを詳しく学びたい！」つながる技術を核とした、AIを支える人材の育成をします。多くのデータを収集しAIの処理系へつなげるネットワークの知識、安全な通信を実現する情報セキュリティの知識など、ネットワーキング技術や無線通信のつながる技術を中心に幅広く学びます。

小林 秀幸
研究室

身の周りの無線通信でつながっている端末同士が、無駄なく、多くの端末とつながる方法についての研究を行っています。

情報通信コース



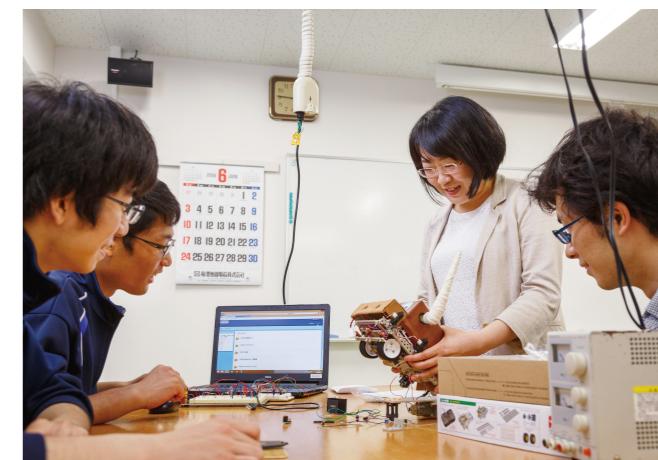
AIを支える電気と回路のカタチ ハードウェアでつくる楽しさ

「ロボットを作りたい！！」「AIを搭載した自動運転を支える基盤技術を学びたい！」「環境保全や防災・医療・福祉に関わりたい！」ハードウェア技術を核とした、AIを支える人材を育成しています。AIを搭載したハードウェアの実現に必要な知識、ドローンやロボットなどをコントロールする知識など、人と機械を共生させるハードウェアを中心に幅広く学びます。

佐久間実緒
研究室

言語聴覚士の作業を支援するリハビリ用教材作成やスケジュール管理を行うアプリケーションなどの開発を行っています。

知能エレクトロニクスコース



II類

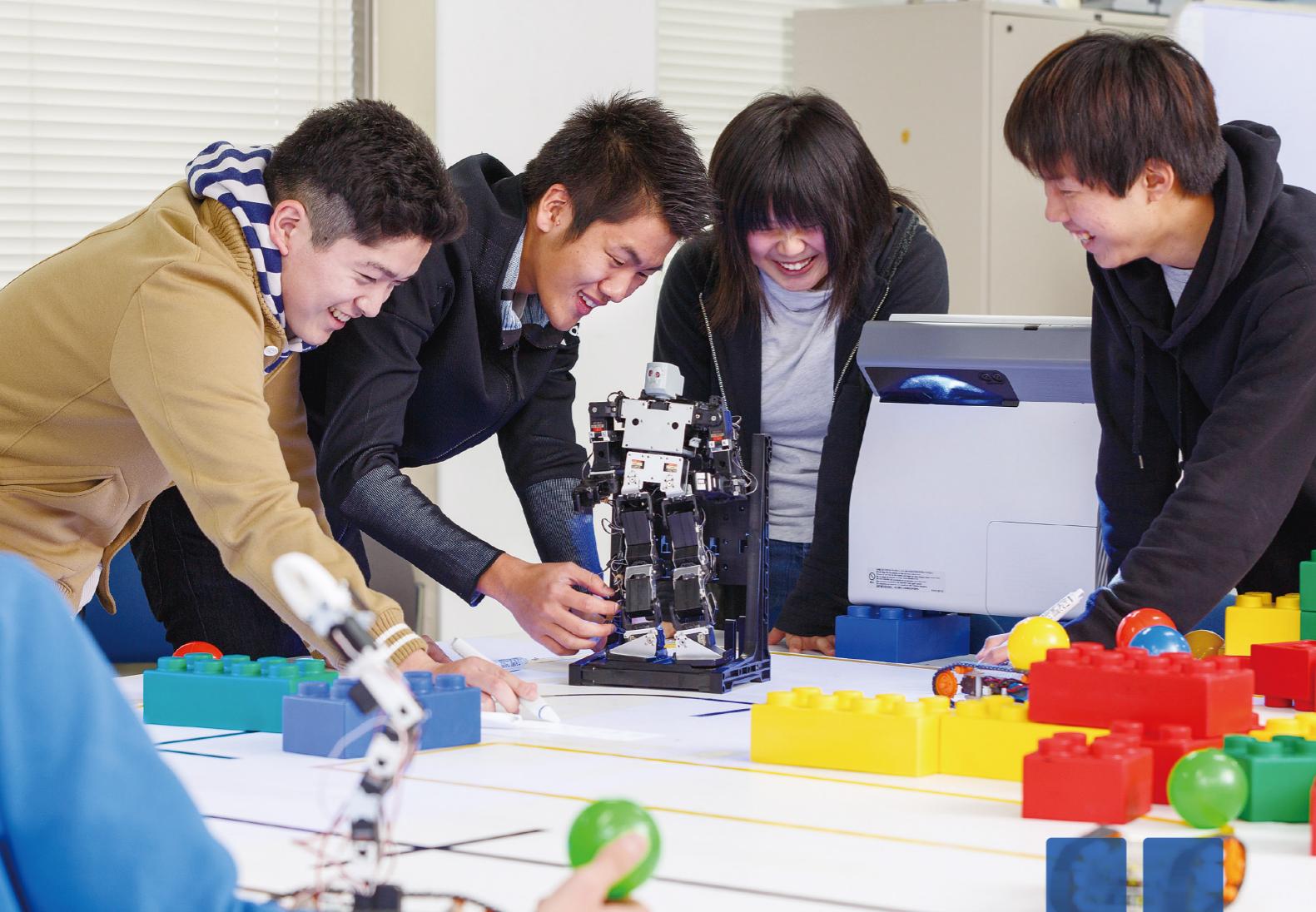
機械・電気・材料系

名取キャンパス

Division II
Machine, Electric and Materials Course

未来につながるものづくり

ものづくりの幅広い専門分野にまたがる3コースを設け、各コースの専門性を深化させるとともに、希望に応じて他分野の科目を履修できます。多様で複雑化した産業界に適応して活躍できる人材を育成するために、機械系、電気系、材料系3分野の専門性を融合させたカリキュラム編成となっており、学生自身が科目の選択をできるようになっています。社会のニーズを読み取り、創造的に活躍できるエンジニアを目指しましょう。



世界が変わる時

ロボティクスはそこにある

AI(人工知能)はもちろん、ロボットに関するテクノロジを学修し、ロボティクス技術を核として、ロボットの創造と応用により社会の発展に貢献できる人材を育成します。新しい学びで、学生のものづくりに対する純粋な興味を尊重し、必要な知識・技術を自ら獲得できる電気、機械、材料、ソフトウェアなどの分野にとらわれない総合的な視点やグローバルな感覚を幅広く学びます。

若生一広

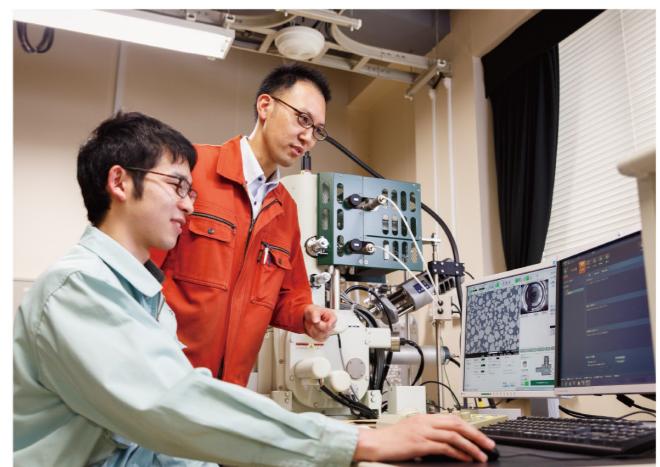
研究室

「光をあやつる」をテーマに、液晶やスクリーンなどの研究成果の実用化を目指し、多くの企業・大学と一緒に研究開発を進めています。



ロボティクスコース

マテリアル環境コース



テクノロジーの進歩は いつも材料から始まる

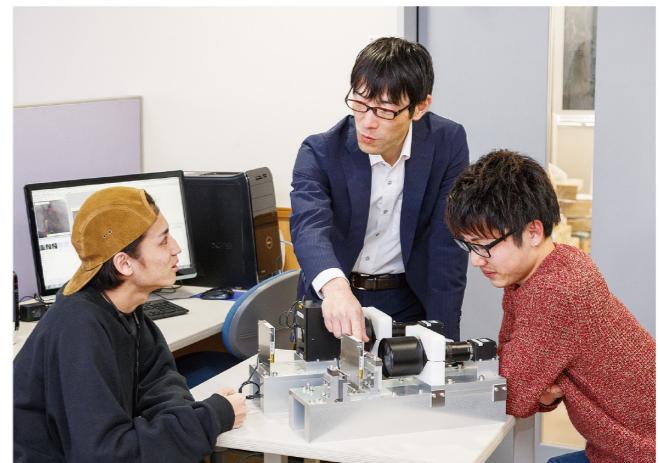
材料工学と環境科学の基礎から高度な理論、実践的な知識や技術を学修し、地球環境保護に配慮した様々な工業材料を開発し、社会の持続的発展に貢献できる人材を育成します。低学年から実験を重視し、マテリアルの幅広い専門知識と作製・評価技術、さらに授業と実験がリンクすることで実践的な技術、研究活動やディスカッションを通した創造性や問題解決能力など幅広く学びます。

伊東航

研究室

“合金”について環境に配慮しつつ新しい特性を発見するなど、金属を用いた新規機能性材料に関する研究を行っています。

機械・エネルギーコース



現在と未来とを繋ぎ 社会を支える科学技術

機械工学と電気工学、材料工学の知識や技術を学修し、エネルギー技術を中心として、複合・融合的な技術により社会に貢献できる人材を育成します。機械系力学や電気電子工学、エネルギー変換工学、電磁気学、工業材料などの講義や実験を通して、産業機械・設備の開発や製造・保守、発電や各種プラントの施工・管理等の技術、次世代エネルギーに関する技術などを幅広く学びます。

渡邊隆

研究室

画像計測・解析の技術を産業やスポーツ分野に応用する研究を行っています。



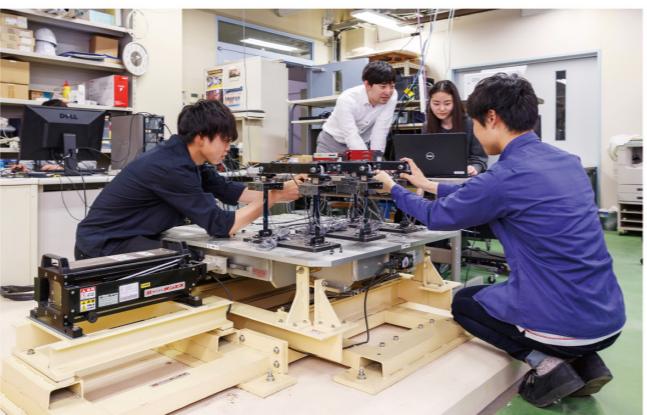
III類

建築系 名取キャンパス

社会を豊かにする「建築」のチカラ

建築を中心としたまちづくりが担える様々な専門家を育てます。高齢者に優しい住宅を設計したい。地震に強い建築技術を開発したい。エコロジーな街や仕組みを研究したい。復興やまちづくりに関わってみたい。サステナブルな建築から次世代のまちづくりを目指す理論とデザインを学びます。

建築デザインコース



藤田 智己
研究室

地震エネルギーを建物に伝わり難くする建物
計画や対策装置など、地震に対し安心して
生活できる『安震建築』の研究をしています。

Division III
Architectural Course

I・II・III類共通

広瀬キャンパス
名取キャンパス

応用科学コース(4年次より)

基礎物理的視点から 技術課題を見渡せる能力の育成

自然科学的方法論を核として情報・電気電子・機械・材料の知識と技術を身に付け、工学との複眼的視点から社会に貢献できる科学技術者を養成します。4年次に転コース制によって配属され、少人数精銳教育を行います。これにより、出身コースに基づく工学的基礎技術を持ちながら、理学的素養も併せ持った複合的視点を展開できる実践的・創造的技術者の養成を実現します。



専攻科

広瀬キャンパス
名取キャンパス

情報電子システム工学専攻

生産システムデザイン工学専攻

さらに高度な学びへ

高専5年間の準学士課程卒業後、さらに実践的応用力を高めたい学生のために設けられた2年間の教育課程があります。横断的な工学知識・技術を学習し複合領域への対応能力を身に付けることに加えて、社会の問題を国際的視野で考察できる人材を養成します。情報電子システム工学専攻では情報・電子及び関連分野の高度な専門知識を、生産システムデザイン工学専攻ではものづくりを中心とした高度な専門技術を主に学びます。



写真上／「人と情報・人工物との社会的相互作用」を題材にした研究。ヘッドマウントディスプレイを利用したギター演奏支援に関する実験の様子。

写真下／「体の中で使うマテリアル」を題材にした研究。新しい材料の開発を目指して自分が作った試料がどのような構造を持つのか調べている様子。



陸上競技

限られた時間の中で成長するためには?結果につながる努力、最善の過程を意識し活動しています。その結果、学業成績の維持・向上、希望進路の達成、各種大会での入賞、自己記録更新を積み重ねています。真剣味と楽しさを併せ持つて、文武不岐!

実践的な無線の技術を身につけて世界中の人们との交信を楽しむことができるアマチュア無線。日頃から資格取得の勉強会やアンテナ・無線設備の整備を行うなど積極的に活動し、無線通信コンテストでは全国1位の実績を誇っています。

アマチュア無線



広瀬キャンパス

運動部 陸上競技/バレーボール/サッカー/バドミントン/ソフトテニス/ラグビー
フットボーラー/卓球/硬式野球/バスケットボール/水泳/ハンドボール/
テニス/剣道

文化部 吹奏楽/軽音楽/写真/アマチュア無線/科学/篆刻/囲碁将棋/茶道
華道/美術/DTM/プログラミング

愛好会 高専女子プロジェクト/数理科学



ラグビー

ラグビー部の目標は文武両道と人間力向上です。全国大会には平成元年から31年連続出場しており全国優勝は全国最多の14回です。卒業後の進路は岩手大、室蘭工業大、鹿屋体育大、京都工芸繊維大などです。また人間力向上の一環として毎年希望部員がニュージーランド留学をしています。

初速200km/h超から急激に速度を変え不規則な飛び方をするシャトルを、パワーで攻め持久力で凌ぎ、刻々と戦術を変えて競うバドミントン。私達は日々の練習で対応力と競技力を身につけ、全国大会の高みを目指して楽しく元気に活動しています。

バドミントン



部活動



コンテスト



ロボットコンテスト

高専といえば“ロボコン”! 全国大会を目指し、アイデアと技術力を駆使し、学生たちが協力してロボットを作製します。

プログラミング
コンテスト

情報系の学生には“プロコン”! 独創的な作品開発や対抗戦など3部門でプログラミングのアイディアと実現力を競い合います。

デザイン
コンペティション

建築系の学生には“デザイン”! オリジナリティ溢れる未来の建築を提案します。2017年・2019年は最優秀賞を受賞。

英語プレゼンテーション
コンテスト

英語が使える高専生を合言葉に取り組む“プレコン”! 一人で発表するシングル部門とグループで発表するチーム部門で競います。

顕著な活躍

ラグビー部

- 東北地区高専体育大会30年連続優勝
- 2019年度 全国高専体育大会第2位

硬式野球部

- 2019年度 全国高専体育大会優勝

水泳部

- 2019年度 全国高専体育大会50m自由形第2位(女子)

高専デザインコンペティション

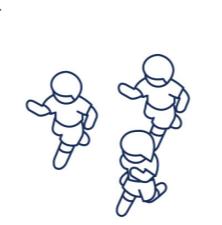
- 2019年度 プレデザン部門最優秀賞
- 2019年度 空間デザイン部門優秀賞
- 2019年度 空間デザイン部門審査員特別賞

高専プログラミングコンテスト

- 2019年度 自由部門特別賞・パテント審査奨励賞

英語プレゼンテーションコンテスト

- 2019年度 シングル部門第1位



アイディアを カタチにする 生産基地

ものづくり工房 広瀬キャンパス

チームワークで最新のロボットを
生み出すフィールド。



広瀬キャンパス

ディジタル回路実験室

情報のキホン。
0,1のデジタルの基礎を実習。



広瀬・名取キャンパス

教室

基礎科目は理論と演習問題を相互に
行い専門家の基礎づくり。

FACILITY

・設備・

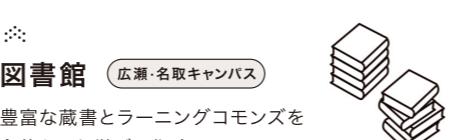
食堂・テラス 広瀬・名取キャンパス

開放的な食堂・テラスはとっても使いやすい憩いの場。



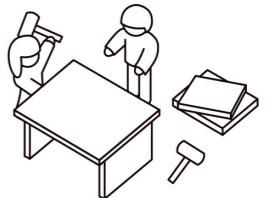
図書館 広瀬・名取キャンパス

豊富な蔵書とラーニングコモンズを
主体とした学びの拠点。



高専には、高校にはない様々な空間があります。

専門科目の授業で使う特別教室はもちろん、
高度な研究に必要な実験機材などが常に使える環境です。
さらに、仲間とゆっくり過ごす食堂や
専門書がいっぱいの自習に最適な図書館、
学生が自由に使えるコモンスペースなどもあります。



創造教育センター 広瀬・名取キャンパス

たくさんの工作機械で、
使えるスキルを身に付ける。



電子顕微鏡 名取キャンパス

ミクロの世界から未来を変える
ものづくりを学ぶ。



電波無響室



無線通信実験室



レーダー実験室



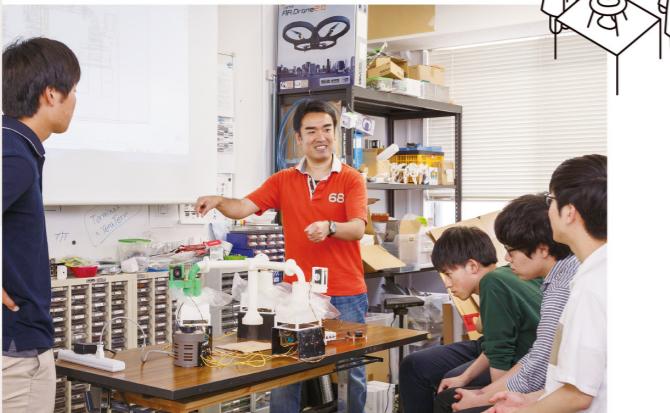
未来の エンジニアを 支えるまなび

研究室

人と機械をつなぐ技術へ

人と人、人と機械、機械と機械を円滑に連携させ、人々の生活や仕事を支援する「つなぐ技術」の研究を行っています。より幅広い知識や技術を学びながらの研究に加え、独自のアイディアを駆使し、様々なコンテストにも挑戦しています。成果の一部は、高専ロボコンやソレノイドコンテストなどに応用しています。

(末永貴俊研究室)



気軽に相談できる先生や看護師、専門のカウンセラーもいます。

仙台高専には
高専には、色々なまなびの
力タチがあります。
ちょっとと発展したまなびを
したいときは、
独自のアイディアを生かした
国際交流や地域貢献への参加、
専門のカウンセラーもいます。

高専には、色々なまなびの
力タチがあります。

ちょっとと発展したまなびを
したいときは、



未来の地域を デザインする

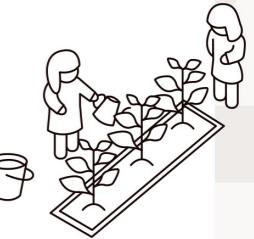
研究室

文化施設を中心とした公共施設の計画・設計・調査など、ハード・ソフト両面から持続性の高い在り方についての研究を行っています。近年は空間の使いやすさ、施設が存在することによる地域的な効果など、施設と地域の関係も重要なテーマ。日々具体的な議論を通して未来の地域の力タチをデザインしています。



地域貢献

地域貢献も高専の特徴。ボランティア、地域イベントのお手伝いなどに加えて、小・中学生向けの公開講座、こどもたちに畑を開拓し苗植えから収穫までサポートするユニークな取り組みもあります。地域産業の技術支援、被災地の復興に実践的な研究として関わるケースが多く、まさに地域全体が教育・研究のフィールドです。



高学年や専攻科生は研究にも取り組み、一般の大学生や研究者が集まる学会やシンポジウムなどにも参加します。他の参加者に比べると少し若い高専生ですが、他の参加者に負けることのない発表を行います。また、専攻科1年生は、企業や大学、海外で最大3ヶ月間のインターンシップにも参加します。



国際交流

ドイツ、フィンランド、フランス、タイなどの国々との国際交流が盛んに行われています。各国からの研修生を迎えて行うフードパーティーでは、実際に料理を楽しみながら、海外研修生と日本人学生が語り合います。長期インターンシップで毎年約20名の学生が海外の大学などへ行き、研究に従事したり、講義を受講したりします。



学年を越えた交流

同級生などの横の繋がりだけではなく、学年を超えた縦の繋がりをつくりやすい環境です。部活動や寮はもちろんのこと、コースによっては本科・専攻科合同の交流会なども開催されています。



元気を支える

保健室

高専の保健室では、看護師の資格を持った先生が、いつも笑顔で迎えてくれます。怪我や身体の調子が悪いときだけでなく、体調や健康管理について相談したいとき、ちょっと先生以外の大人と話したいなと思ったときにも学生がやってきます。まなびの力タチを、身体と心の両面からしっかりと支えます。

学生相談室

専門のスクールカウンセラーが常駐し、いつでも相談できる環境があります。悩みがあったり、誰かに話を聞いて欲しいと思ったときには気軽に足を運ぶことができます。じぶんのみらいを力タチにするまなびを、心の面からしっかりと支えます。



入学試験日程

推薦入試 令和3年1月13日(水)

出願期間 令和2年12月22日(火)～令和3年1月4日(月)
合格発表 令和3年1月25日(月)

学力入試 令和3年2月21日(日)

出願期間 令和3年1月27日(水)～令和3年2月1日(月)
合格発表 令和3年2月26日(金)

※学力検査は、すべての教科(理科・英語・数学・国語・社会)をマークシート方式で行います。各教科の配点は100点です。ただし、数学の得点を2倍にし、合計600点満点とします。

※詳しくは募集要項をご覧ください。

募集人員

総合工学科 定員280名

キャンパス	類	コース	推薦	学力	帰属生 特別選抜
広瀬 キャンパス	I類 情報・電子系	情報システムコース 情報通信コース 知能エレクトロニクスコース	60名	60名	若干名*
名取 キャンパス	II類 機械・電気・材料系	ロボティクスコース マテリアル環境コース 機械・エネルギーコース	60名	60名	若干名*
	III類 建築系	建築デザインコース	20名	20名	若干名*

- (1) 選抜は類単位で行い、第2学年進級時にコースを決定します。
- (2) 推薦による選抜において、合格者数が募集人員に満たない場合には、その欠員分は学力検査による選抜の募集人員に加えます。
- (3) *は、学力検査による選抜の募集人員に含まれます。
- (4) 入学定員には、タイ政府奨学金留学生受入れ事業により入学する若干名が含まれます。

学費(入学料、授業料等)

学校納付金

区分	金額	備考
入学料	84,600円	
授業料	234,600円 (年額)	前期分(117,300円)を5月に納付 後期分(117,300円)を10月に納付 (前後期一括納付も可) ※授業料改定が行われた場合には改定時 から新授業料が適用されます。
計	319,200円	

「高専の学費」って
意外と安い!?

高専の授業料は公立高校に比べると割高感は否めませんが、高校から短大・大学への進学を含めた7年間の金額を比較すると、実は極めて低額となっています。

高専本科から専攻科へ進学

高専本科から専攻科へ進学	¥1,811,400	↑ 入学料(本科・専攻科) ¥169,200 + 授業料計 ¥1,642,200
高専本科から国立大学へ編入学	¥2,611,200	↑ 入学料(本科・国立大学) ¥366,600 + 授業料計 ¥2,244,600
公立高校から国立大学へ進学	¥2,787,250	↑ 入学料(公立高校・国立大学) ¥287,650 + 授業料計 ¥2,499,600

※公立高校及び国立大学の入学料・授業料は概算です。※就学支援金は反映していません。※教材費や研修旅行などの雑費は含んでいません。

過去の志願状況

	志願者数	合格者数	志願倍率
令和2年度	479名	286名	1.7
平成31年度	500名	295名	1.8
平成30年度	415名	300名	1.5

入学料・授業料の免除

- 入学料免除 -

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は風水害等を受けたことにより入学料の納付が困難であると認められる者に対し、選考のうえ、入学料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

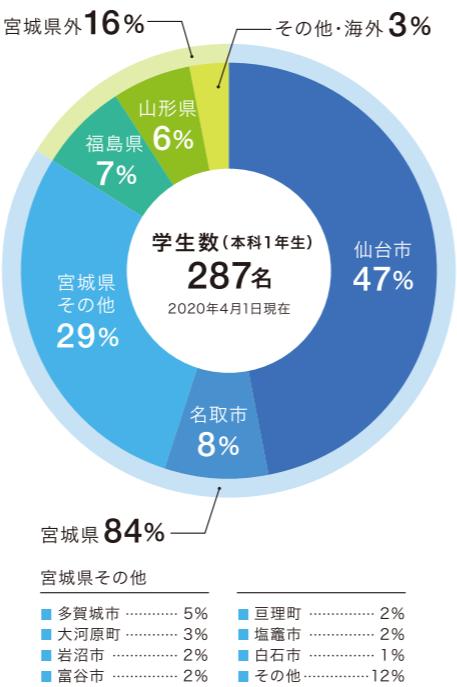
- 就学支援金 -

国の費用の一部を学生の授業料に充てる制度です。第1学年～第3学年の学生で年収910万円程度未満の世帯が対象となり、月額9,900円が支給されます。支給期間は、原則として通算36ヶ月です。保護者の所得に応じて加算があります。

- 授業料免除 -

経済的理由により、授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対し、選考のうえ、授業料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

出身地の割合(本科1年生)



奨学金

申請方法

① 予約採用 — 入学前の申込
入学前に奨学金を予約することができます。進学する前年に、在学する学校に申し出てください。募集時期、期間については在学している学校に確認して申請願います。

② 在学採用 — 入学後の申込

毎年4月に奨学生の募集を行います。掲示板に募集案内を掲示しますので、その案内により申請願います。

※奨学金は、卒業後に月賦又は月賦・半年賦併用のいずれかで返還することになります。
詳しくは、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

ホームページ <https://www.jasso.go.jp/>

学生寮

両キャンパスには、自宅が遠い学生のために学生寮があります。

広瀬キャンパス

松韻寮(しょういんりょう)

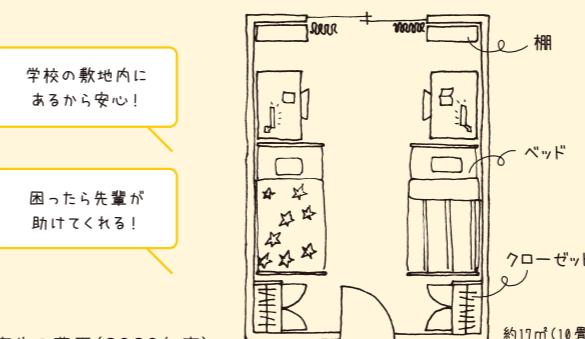
広瀬キャンパスの学生寮「松韻寮」の定員は186名(男子136名、女子50名)で、南寮、北寮、東寮の3棟があります。



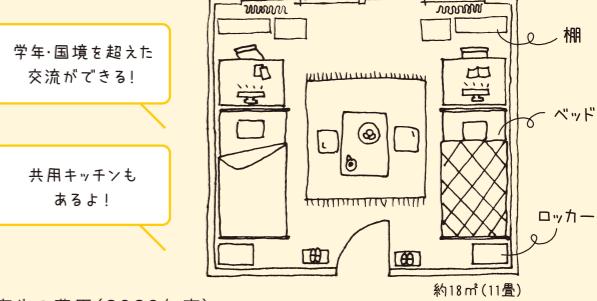
名取キャンパス

萩花寮(しゅうかりょう)

名取キャンパスの学生寮「萩花寮」の定員は210名(男子138名、女子72名)で、南寮、北寮、東寮、女子寮、及び西寮の5棟があります。



区分	金額	備考
寄宿料	700円又は800円	月額 [2人部屋700円 1人部屋800円]
共益費	9,500円	月額
給食費	約34,650円	月額 [日額(3食)1,155円 食費を30日分として算定。 閉寮期間中の給食費は徴収しません。]
保護者会費	2,000円	年額
合計(月額)	約44,950円	保護者会費は除く。



区分	金額	備考
入寮費	2,000円	入寮時のみ納付
寄宿料	700円又は800円	月額 [2人部屋700円 1人部屋800円]
共益費	6,800円	月額(ただし3月分は徴収しません。)
給食費	約34,650円	月額 [日額(3食)1,155円 食費を30日分として算定。 閉寮期間中の給食費は徴収しません。]
保護者会費	1,200円	年額
合計(月額)	約42,250円	入寮費及び保護者会費は除く。